## 平成30年深谷市教育委員会第7回定例会会議録

## 平成30年深谷市教育委員会第7回定例会

日 時 平成30年7月18日(水) 開 会 午後1時30分 閉 会 午後3時15分

場 所 教育庁舎 3階 大会議室

出席委員 教 育 長 小 栁 光 春 教育長職務代理者 幾 子 橋 本 委 員 畄 部 登 委 員 吉 井 惠美子 委 黒 屋 信 員 隆 出席職員 教育部 長 植竹 夫 敏

 教育総務課長
 石川章 一

 教育施設課長
 小井土秀樹

 次長兼学校教育課長
 吉田勇

 次長兼生涯学習
 岡田真

スポーツ振興課長

 次長兼文化振興課長
 青
 木
 克
 尚

 渋沢栄一記念館長
 坂
 倉
 茂

 図
 書
 館
 長
 保
 泉
 雅
 良

書 記 教育総務課 黒澤 敦 課 長 補 佐 1 開会

教育長が開会を宣告

- 2 前回議事録の承認第6回定例会の会議録を全員異議なく承認
- 3 会議録署名委員の指名 教育長が橋本委員を指名
- 4 会議の概要
- (1)会議
  - ① 報告1 平成30年深谷市議会第2回定例会について 教育部長より説明
  - ② 報告 2 深谷市教育委員会後援に関する事務取扱要綱に基づく承認について 教育総務課長より説明
  - ③ 報告3 平成30年度安部・木村教育学術研究奨励事業について 次長兼学校教育課長より説明
  - ④ 報告4 平成30年度「ふるさと先生」派遣事業について 次長兼学校教育課長より説明
  - ⑤ 報告5 平成30年度こころざし深谷科学塾について 次長兼学校教育課長より説明
  - ⑥ 報告6 深谷市教育委員会だより「こころざし第38号」(平成30年7月発行)について 次長兼学校教育課長より説明
  - ⑦ 報告7 平成30年6月深谷市立小・中学校教員等の発令について【非公開】 次長兼学校教育課長より説明
  - ⑧ 報告8 平成30年度埼玉県学力・学習状況調査の結果(速報)について 次長兼学校教育課長より説明
  - ⑨ 報告9 通学路における児童生徒等の安全確保について 次長兼学校教育課長より説明
  - ⑩ 協議1 深谷市立幼稚園の在り方について【非公開】 教育総務課長より説明
  - ① 議案第23号 平成30年度全国学力・学習状況調査及び平成30年度 埼玉県学力・学習状況調査の結果等の公表に係るガイドラインの策定につ いて

次長兼学校教育課長より説明

② 議案第24号 深谷市図書館協議会委員の任命について【非公開】 図書館長より説明 ① 報告1 平成30年深谷市議会第2回定例会について

教 育 長 事務局より説明を求めます。

教育部長 (概要を説明)

教 育 長 本報告について、質疑はありませんか。

岡 部 委 員 川本公民館について、村川議員は去年から何回も質問しています。大まかで良いので、川本公民館建設に関する今までの経緯や現状と今後の見通しを教えて下さい。

教 育 部 長 川本地区から体育室を備えた新しい公民館を建設して欲 しいという要望があり、当初の候補地として現川本公民館 と現川本総合支所が提案されました。その後、検討を進め 地域の皆様の総意として、現在の川本公民館を建設候補地 として事務を進めていました。しかし、浸水に備えた安全 安心を第一に考えて、現川本公民館より標高の高い現川本

望がありました。それらを踏まえて、水防法改正後の平成30年3月に市の当初予算で水没の調査を行った結果、現川本公民館と現川本総合支所の両方とも浸水をしてしまうことが分かりました。防災拠点としての安全を第一に考え

た結果、教育委員会としては新たな土地を候補地として、

総合支所に建設するべきだという別の地域のグループの要

十分に議論と検討を行い提案していきたいと考えています。 また、公民館を建設して欲しいと要望を出した団体、現川 本公民館に建設して欲しい団体、現川本総合支所に建設し て欲しい団体及び地元の自治会の会合に参加して、防災調

査の結果や今後の教育委員会の考えを説明した経緯があります。教育委員会としては、地域の総意に沿う形で建設場所を決定していきたいと考えています。今後地域の合意が 為されれば、建設に向けてより進展していけると考えてい

ます。

② 報告2 深谷市教育委員会後援に関する事務取扱要綱に基づく承認について教 育 長 事務局より説明を求めます。

教育総務課長 (概要を説明)

教 育 長 本報告について、質疑はありませんか。 (質疑なし)

③ 報告3 平成30年度安部・木村教育学術研究奨励事業について

教 育 長 事務局より説明を求めます。

次長兼学校教育課長 (概要を説明)

教 育 長 本報告について、質疑はありませんか。

(質疑なし)

④ 報告4 平成30年度「ふるさと先生」派遣事業について 教 育 長 事務局より説明を求めます。 次長兼学校教育課長 (概要を説明) 教 育 長 本報告について、質疑はありませんか。

教 育 長 本報告について、質疑はありませんか。(質疑なし)

⑤ 報告5 平成30年度こころざし深谷科学塾について 教 育 長 事務局より説明を求めます。 次長兼学校教育課長 (概要を説明) 教 育 長 本報告について、質疑はありませんか。 (質疑なし)

⑥ 報告 6 深谷市教育委員会だより「こころざし第38号」(平成30年7月発行)について 教 育 長 事務局より説明を求めます。

次長兼学校教育課長 (概要を説明)

教 育 長 本報告について、質疑はありませんか。

岡 部 委 員 いきいきナイトスクールはとても素晴らしい取組です。 実際に通っている生徒を教えて下さい。

次長兼学校教育課長 いきいきナイトスクールは平成30年の5月に開校されましたが、これまで4名に来てもらいました。レギュラーメンバーで毎週通っているのは、小学校5年生と中学校1年生の2名です。

吉 井 委 員 発達支援アドバイザーを配置することで、教員が困っている子供に適切なアドバイスが出来るようになると、保護者が安心すると思います。この取組について各学校が同じ様な対応を取れれば理想ですが、中々難しいと思います。教職員に対して、周知の徹底化を図る場を設けるのでしょうか。

次長兼学校教育課長 周知の徹底として3つの方法を取りました。1つ目として、全ての教員が参加する全員研修の場で発達支援アドバイザーのコンセプトを話しました。2つ目として、学校訪問の全体会の中で事業とコンセプトの説明をしました。特に重要視している3つ目として、特別支援学級の担当のキャリアが人によって異なるので、3年未満の教員のクラスには特に手厚く優先的に対応をしています。発達支援アドバイザーが1日の生活を観察して、適切なアドバイスを与え、そのアドバイスを管理職にも伝えることで共通理解が出来るようにしています。

⑦ 報告7 平成30年6月深谷市立小・中学校教員等の発令について【非公開】 【非公開案件につき内容は省略】

⑧ 報告8 平成30年度埼玉県学力・学習状況調査の結果(速報)について 教 育 長 事務局より説明を求めます。

次長兼学校教育課長 (概要を説明)

教 育 長 本報告について、質疑はありませんか。

次長兼学校教育課長 今年はシステムが変更され、教育委員会にはウェブシステムでの公開で7月24日に届く予定です。本格的に全ての教員に通知されるのは8月22日で1か月後となります。

教 育 長 全国学力学習状況調査をテストと言わないで調査としているのは、個人に視点を当てる以上に子供たちの実態を知り、どの様な教育施策を取るかを求めているからなのです。 今年の公表時期を1か月早めた理由として、教育委員会が早めに対応がとれるようにという国の考えがあります。

次長兼学校教育課長 県の調査では子供の伸び幅が分かり、全国においては全国に照らし合わせて求められている学力が分かるような問題になっているので授業への活用が出来るなど、様々な特徴があります。子供たちがどの様に学力をつけているのか、また力をつけている先生がどの様な取組をしているかなどトータルで分析して、学校訪問を通して調査結果を広めていくようにしています。

⑨ 報告9 通学路における児童生徒等の安全確保について

教 育 長 事務局より説明を求めます。

次長兼学校教育課長 (概要を説明)

教 育 長 本報告について、質疑はありませんか。

橋 本 委 員 2番(2)のブロック塀について、大阪の小学校の塀は 調査して構造上の問題が発覚しましたが、素人が見ても分 からないものでした。専門家による確認は行われるのでし ょうか。

教育施設課長 コンクリートブロックについては市内学校に調査が入りました。10校13か所で不適合が報告され、撤去や回収を開始しています。また、教育委員会関係の施設にも調査が入り6施設6か所の不適合が見つかっています。その他の施設でも県から調査が来ており、適合しているものに関しても一部を破壊して中の鉄筋を調べるなどの調査を随時行っていきます。そこまでやらなければ、ブロックが安全

に機能しているかは分かりません。通学路は建築住宅課と 連携して行っていきます。

橋本委員

心配しているのは、通学路にある調査が行えない民家の ブロック塀などです。周囲の危険度への認識が必要だと考 えています。

教育施設課長

通学路の調査に関しては膨大な量になってしまうので、 高さと劣化の状況の2点について通学路点検と併せて学校 の教員に確認してもらいます。ブロック塀は2.2m、ブロック塀以外の石造りの物に関しては1.2mを超えたも のは全て不適合になるので、それを洗い出していきます。 更に見た目で亀裂や傾きのあるものは危険なものとして該 当するので併せて洗い出していきます。実際にどの程度報 告されるかは予想がつきませんが、その後の対応について は建築担当部局と調整していきます。

吉井委員

ブロック塀の危険に関しては常々考えていました。学校の場合は教育委員会や教育施設課で対応が出来ますが、民家に危険個所があっても急いで直して欲しいとは言えません。調査も大切ですが、通学路で1人になる区間がある子供については各学校で防犯と防災教育を徹底して、自分の命は自分で守るという意識教育が必要だと思います。子供身が危険個所の回避が出来るように、職員や保護者が連携していくことが大切です。通知等も早めに出して、保護者から子供にブロック塀の危険性を教えて欲しいと思います。これ以降は要望になります。愛知県で校外学習による小学生の死亡事故がありましたが、熱い中で無理なことは行わないなど、命を守ることに対して徹底した教育をして欲しいです。

次長兼学校教育課長

子供の危機回避能力や地域の方との目に見えない繋がりが大事になりますが、警察や地域が連携してどの様なことを伝えて見守っていけば良いかは、課題によって異なってきます。学校運営協議会などで主たるテーマとして扱い、子供達を見守っていく体制を作っていきたいと考えています。

教 育 長

防災や防犯の問題については、教育委員会内外で連携して対応していきます。ブロック塀に関しては、都市整備部の建築住宅課と、防犯の関係は警察と連携し、学校においては学校運営協議会などで地域住民を巻き込んでいきます。また、保護者自身が考える機会を設ける為、毎年9月の第一日曜日にPTAの合同研修をやっているので、今回のことをテーマに挙げて対応したいと考えます。校外学習については、熱い中無理をしないように通知を出して指導をしていきます。

- ⑩ 協議1 深谷市立幼稚園の在り方について【非公開】 【非公開案件につき内容は省略】
- ① 議案第23号 平成30年度全国学力・学習状況調査及び平成30年度埼玉県学力・学習状況調査の結果等の公表に係るガイドラインの策定について

教 育 長 事務局より説明を求めます。

次長兼学校教育課長

平成30年度全国学力・学習状況調査及び平成30年度 埼玉県学力・学習状況調査の結果の提供を受けることに伴い、深谷市教育委員会及び深谷市立小・中学校における結 果等の公表に係るガイドラインを策定したいので、この案 を提出するものであります。

教 育 長 本議案について、質疑はありませんか。

(質疑なし)

教 育 長 本議案について、討論はありませんか。

(討論なし)

本議案について、採決をいたします。

本議案を原案のとおり決することに賛成のかたは挙手を お願いします。

(全員賛成)

本議案は、原案のとおり可決、確定いたしました。

② 議案第24号 深谷市図書館協議会委員の任命について【非公開】 【非公開案件につき内容は省略】 教 育 長 本日の議事はすべて終了いたしました。

次回第8回定例会は、8月8日(水)午後1時30分から 開会です。

以上で、平成30年深谷市教育委員会第7回定例会を閉会します。